

B 個別学習 (B 1)

主な学習活動

生活に必要な空間を知り、その配置を考え、間取りを完成させる。

1 本時のねらい

3人家族（両親＋子ども）の住む家の間取りを考えよう。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

タブレット

マイホームクラウド

オクリンク

3 参考にしてほしいポイント

Webcadを使って生活に必要な空間の配置を考える。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	Webcadを使って、住空間の配置を工夫する。	生活に必要な空間を学び、動線やプライバシーを考えながら間取りを完成させる。間取りができた生徒は、窓や家具の設置もでき、さらには3Dにして、完成した家の確認もできる。

ステップ1

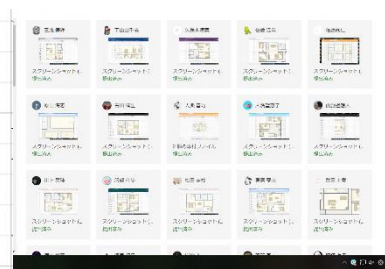
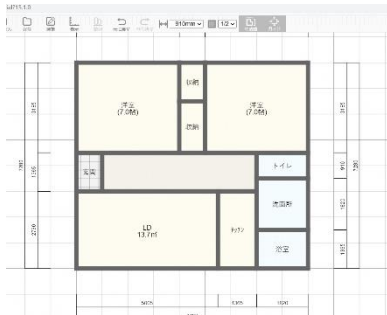
ステップ2

提出

タブレット

+

電子黒板

**4 活用効果**

ノートに記入するよりもはるかに速く住空間の配置ができる。イメージしながら配置することで、導線やプライバシーを考えながら作業を進められる。大きさや配置を簡単に変更することもでき、短時間で効果的な学習ができた。ステップ1を目標とし、上位の生徒はステップ2に進めさせるなど、個の能力に応じて学習を進められることができ、全生徒が意欲的に学習に取り組めた。

5 アドバイザーからのコメント